

2021年4月28日

千葉県知事
熊谷俊人様

生活協同組合パルシステム千葉
理事長 佐々木 博子

2020年度 ちばSSKプロジェクト等に関する取り組み報告書

1. 報告

生活協同組合パルシステム千葉「ちばSSKプロジェクトに関する取り組みの年間計画」について、2020年度のちばSSKプロジェクトに関する活動状況を報告します。

2. 2020年度計画のまとめ

生活協同組合パルシステム千葉は、商品の宅配など日々の業務と組合員活動を通して、高齢者の見守りをはじめとする「ちばSSKプロジェクト」の取り組みに協力しました。

I 高齢者の見守り

- 宅配事業および夕食宅配事業において高齢者の見守り活動に取り組み、異変を察知した場合には、市町村との見守り協定にもとづき、119番、警察署、市町村などへの通報を行いました。

II 「ちばSSKプロジェクト」

- 事業案内パンフレット、ホームページ上にSSKプロジェクトの取り組みやロゴマークを紹介し啓発を行いました。

III 認知症対策

- 認知症サポーター養成講座を組合員向けに実施し、地域での自助、互助に貢献できました。

IV 高齢者の生きがい、健康、仲間づくり

- コミュニティ活動助成金やNPO支援センター千葉などを通して、高齢者の生きがいづくりや助け合いに取り組む団体への支援を行いました。
- 流山市では、NPO法人などと連携し、「シニア食堂」と題する高齢者の健康づくりを目的とした企画をオンラインで開催しました。
- 習志野市では高齢者相談センターと連携し、これまで介護予防体操の毎週定期開催をし

てきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大を考慮し、2020年度は感染予防対策を講じ、参加人数を制限した上で10回程度開催しました。現在は開催中止としています。

V 高齢者の安全、安心

■組合員が参加する介護学習会、老後の備えに関わる勉強会の中で消費者被害の防止についての啓発を行いました。

VI 高齢者の雇用

■定年を迎えた職員の再雇用の環境整備や嘱託職員の新規雇用に継続して取り組みました。

以上